建設業就職イメージアップ動画の作成及び広報業務 公募型プロポーザル選定委員会議事録(議事要旨)

	項目	内容
1	日時	令和7年10月23日 13時から16時45分 令和7年10月24日 9時から11時30分
2	場所	Web (Zoom)
3	出席委員	土木建築局建設産業課長 土木建築局 技術企画課 技術管理担当監 (代理出席) 総務局 広報課 デジタル・ディレクター (代理出席) 商工労働局 雇用労働政策課長 (代理出席) 土木建築局土木建築総務課長
4	議題	建設業就職イメージアップ動画の作成及び広報業務委託予定者の選定
5	担当部署	土木建築局 建設産業課
6	開催方法	1 参集(オンライン開催) 2 持ち回り
7	議事内容	提出された提案書を基にプレゼンテーションによる審査を行い、最も高い評価値を得たD社(株式会社大広西日本)を最優秀提案者として決定した。 1 審査対象者 A社 株式会社 アスコン B社 株式会社 ザメディアジョン C社 株式会社 リブリッジ D社 株式会社 大広西日本 E社 株式会社 エクレクト F社 株式会社 フーラ・クリエイティブジャパン 2 審査結果 (1)審査対象者の評価値 別紙のとおり

(2) 提案者ごとの主な評価・選定理由

【A社 株式会社 アスコン】

- ・現状分析の根拠が乏しいと感じた。
- ・企画内容はいいが分析結果技術労働者にとどまっていたこともあり、技能 労働者含めてのアプローチがなかった。

【B社 株式会社 ザメディアジョン】

- ・新5Kのコンセプトはよい。
- ・技術労働者と技能労働者の区別が明確でないため、技能労働者に焦点が当たっていないと感じた。
- ・県の事業を理解した追加の提案があった。

【C社 株式会社 リブリッジ】

・分析と課題整理が良かったが、技術労働者へのアプローチを先行させており、技能労働者目線の提案がなかった。

【D社 株式会社 大広西日本】

- ・分析と課題整理について、技能労働者にも焦点が当たっており、しっかり できていた。
- ・技能労働者にも焦点が当たっていたことで、D社のみ、技術労働者の動画 に加えて現場目線の技能労働者向けの動画もあり評価が高かった。

【E社 株式会社 エクレクト】

- ・現場見学会等拡散の方向性は他にないものがあった。
- ・ネガティブ面を最初に紹介する逆張り戦略はよいが、その動画本数が多い こともあり、ネガティブ面が強調される心配もあると感じた。

【F社 株式会社 フーラ・クリエイティブジャパン】

- ・予算面はよい。
- ・CG 技術や動画のクオリティは高かったが、提案内容から技能労働者の業務 内容と親和性はないと感じた。